

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男性
称号クラス				年齢	18
種族	エルダナーン			境遇	天涯孤独
出自 (効果)	神官			目標	逃亡

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	8	9	9	14	8	14	9
ボーナス	2	3	3	4	2	4	3
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正							
能力値	2	4	3	6	3	5	4

HP	38
MP	52
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手									
左手	モーニングスター	至近	0	7	0	0	0	-1	0
頭部									
胴部	ダルマティカ					6			
補助									
装身具	聖印								
	能力値		4	0	3	0	5	6	7
スキル									
その他									
	総計(右)		4	0					
	総計(左)		4	7	3	6	5	5	7
	総計(両)								m
	ダイス数		2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	4			4	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	6			6	+ 2 d
アイテム鑑定	6			6	+ 2 d
魔術判定	6			6	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	4			4	+ d

所持品	
冒険者セット	
ベルトポーチ	
HPポーション	
MPポーション	
MPポーション	
MPポーション	
アクセサリ	

現在重量:	10	所持金:	-575	預金・借金:	
最大重量:	10				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
マジックセンス	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	作成時に知力基本値+3							
プロテクション	1	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果:	対象が受ける予定ダメージに-[SLd]							
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	対象のHP[3d+SL×3]回復 聖印+1d							
ヘイスト	1	3	セットアップ	20m	3	単体	魔術	
効果:	対象の行動値に+[SLd]							
アドバイス	2	-	判定直前	20m	単体	自動成功	自分以外	
効果:	判定に+1d 1sに[SL+1]							
フォローアップ	1	5	効果参照	20m	単体	自動成功		
効果:	ファンブル直後振り直し 1SにSL回							
キュア	1	5	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	バッドステータス回復							
ホーリーライト	1	6	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	対象に2d 貫通 魔系に1で威圧							
エフィシエント	1	-	パッシブ	-	自身	-	ダイス	
効果:	魔術の効果に+[SL×2]							
レイズ	1	10	メジャー	20m	単体	魔術		
効果:	戦闘不能回復 HP+2d							
エンサイクロペディア	1	-	セットアップ	視界	単体	知力		
効果:	対象にエネミー識別							
インサイト	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	心理学判定+1d							
オピニオン	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	交渉説得判定+1d							
サーチリスク	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	危険感知+1d							
効果:								
効果:								

・18年前、神官の両親の元に生まれる  
 ・様々な術を教わりながら生活していたが、誕生から8年後、教会の人気を妬んだ同業者に父親が暗殺され1人助かる。尚、現場にいたと思われる母親の遺体は見つかっておらず犯人は突然消えたと言証している。  
 ・両親がいなくなるとすぐ、生まれからずっと神官だと思っていた父親が実は陰で闇の神を信仰していたと分かる。しかし闇の術は悪用することなく、家族を守るために利用していた。  
 ・父親が光属性の魔術で殺されたために同村の大人達は神の裁きだと言い、犯人が暴かれることはなかった。代わりにシンクが父との秘密で常に持っていたお守りの巾着が邪悪なものだと言われ取り上げられそうになる。その手から逃れようと教会の地下室へと逃げ込むと、入り口が崩れ巻き添えを食いそうになりお守りの力に救われた。同時に暗い光に包まれ、不思議な物体を見る。  
 ・足元には父からの手紙があった。いつしか信仰がばれた時のこと、逃げ道、家族への謝罪が記されており、読み終わったところで子犬と出会う。  
 ・子犬にノールと名付け、脱出口から森の中の小屋にたどり着きしばらくの間そこで過ごす。  
 ・父親を殺した犯人に殺害ではない復習を仕掛け、成功させる。その時に母親が消えたこと、犯人が父のことまでは知らなかったことを知る。  
 ・その騒動で森も安全な場所とは言えなくなり、小屋に残された2枚目の手紙に従って町へ。それ以降母を探しながら逃亡生活続ける。  
 ・生活を続けるうちに父と同じく闇の術に惹かれる。しかし父と母を救わなかった神は既にもいないものとし、自身が使う光魔法も大地に残った力を利用しているだけに過ぎないと考えている。  
 ・こんな過去を持っているが、性格は結構楽観的である。